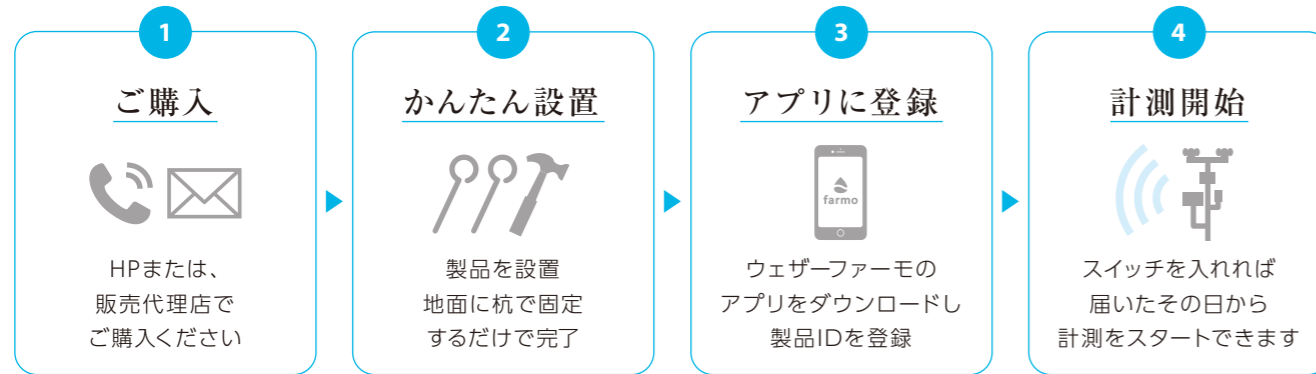


設置から利用までは簡単！  
面倒な設置工事や手続きはいりません



※本製品は通信エリア内でのみご利用いただけます。通信エリアについては、HPの通信エリアページをご確認ください。

### farmo FAQ

- Q データは何分間隔で更新されますか？ **A** 5分間隔で更新されます。
- Q 電源の無い所で利用できますか？ **A** はい、太陽光で発電していますので、電源の無い所でもご利用いただけます。
- Q データはいつまで残りますか？ **A** 保存期間はありません。センサーを設置した日から永続的に残ります。
- Q 耐久年数は何年を想定していますか？ **A** 5～7年を想定しています。

### 製品仕様

製品仕様	気象センサー
計測要素	気温、相対湿度、照度、降雨量、風速、風向、気圧
計測頻度	約5分
推奨測定範囲	気温 -10℃～50℃ ±1.0～1.5℃ 【自然通風筒による測定】 相対湿度 0%～90% 【自然通風筒による測定、0℃以下は測定不能 90%以上は90%以上と表記】 照度 0lx～150,000lx 【積雪時は測定不能、埃等での精度低下あり】 降雨量 0～300mm 【積雪時は測定不能】 風速 0～50m/s 【積雪時は精度低下】 風向 8方向 【積雪時は精度低下】 気圧 400～1100hPa
通信方式	LPWA (LoRa 方式による通信)
電源	太陽光パネルによる発電、およびリチウムイオン電池による蓄電
動作環境	-10℃～50℃ (結露なきこと)
データ保持期間	設置開始時からセンサー回収まで、全期間のデータ保管
データ保管場所	弊社が所有するクラウドサーバーに保管



製品に関するお問い合わせは、お電話・ホームページより承ります

明日もいっしょに **farmo** 開発元/株式会社 farmo

**本社/営業部**  
 お見積り・ご注文・事業相談等  
**TEL.028-649-1740**  
 〒320-0855 栃木県宇都宮市上欠町866-1

**サポートセンター**  
 製品の使い方・修理・アフターサポート  
**☎0120-200-167**  
 〒322-0002 栃木県鹿沼市千渡2-2

販売店

○営業時間：平日10:00～17:00 / 休業日：土・日・祝日

<https://farmo.info> **ファーム** 検索

※パンフレットの画像は実際と異なる場合があります

# Weather farmo

現場の気象がスマホ・PCでいつでもわかる



**farmo**  
WEBサイト



こちらからも  
ご覧いただけます！



# 気象センサー

7つの気象データを5分間隔で測定、いつでもどこでもデータを確認



スマホ、パソコンでいつでもどこでもデータを確認



グラフ表示やマップ表示など  
様々な方法でデータを確認できます。  
CSVのデータもダウンロードできるので、  
過去データを使った分析なども簡単です。



アプリ ウェザーファーム



見やすい画面でいつでもどこでも気象データを確認。  
スマホはもちろん、タブレットにも対応しています。  
※アプリの利用料はかかりません

## 現場の気象が分かる

気象センサーは、気温、湿度、風速、降雨量など、全部で7つの気象データを5分間隔で測定しています。取得したデータはリアルタイムにスマホ・パソコンで閲覧できます。



## 様々な場所・用途で活躍

果樹園での霜対策や畑、田んぼの積算温度測定、建設現場での気象観測など様々なシーンでご活用いただけます。また設置は、地面に杭で固定するだけなので、設置後の移動も簡単です。

果樹園



畑・田んぼ



建設現場



簡単に設置できる



電源・配線不要なので、場所を選ばず設置できます。また設置方法は、杭で地面に固定するだけなので簡単です。

アラートで通知



設定した状態になったら、通知を送るアラート機能。緊急時などに素早い対応が可能になります。

データを活用



センサーで取得したデータは、永続的に残ります。設定した日に遡っての過去データの分析も可能です。

自治体でも導入されています



現場の気象データをより精密に把握できるように

山形県農林水産部 加藤様

現在県内57箇所に設置し、主に果樹園の気温を計測するのに利用しています。設置前までは、アメダスのデータを元に気象データを確認していました。その時と比較するとより精密に現場の気象データを把握できるようになりました。このように測りたい場所の気象データを実測値として観測できるのは、とても良い点だと思います。

農家さんにも好評

圃場に近いリアルなデータを取れるようになった

彩園なかや 中谷様

私達は、気象データを統計解析し、栽培計画を立て育てる独自のネギ。数式ネギを栽培しています。気象センサーを導入したことで、気象庁のデータからは分からない局地的な降水に気づけるようになりました。そのためセンサー設置前よりも、圃場に近いリアルなデータを取れるようになったと思います。

